

15 20

エネルギーから可能性を広げ 地域と人の未来を創造する

エネルギーを通じた車や生活、経済活動の支援を中心に、暮らしを豊かにする多様な事業を展開する《株式会社ウミライ》。地域に欠かせないライフサポート企業が今年、創業120周年を迎えた。

15
LEADING COMPANY

スケールメリット生かし 新事業を多角的に展開

境港と松江を挟む中海宍道湖大山圏域、そこから広がる日本海、さらにそこで生活する人々の100年後の未来を創造していく企業でありた。《株式会社ウミライ》の社名には、そんな想いが込められている。船取りを担う堀田代表取締役社長(68)は、「エネルギーを取り巻く環境が大きく変化し、事業の多角化、異業種化が求められる一方、我々にはガソリンスタンドのネットワークを始めとして地域のファーファインを守るという使命もある。地域の未来を創造する会社であり続けたい」と熱く語る。

堀田石油と松江石油の合併で新会社が誕生して今年で3年目。人事交流や各種システム統合などを進め、業務効率化を図ってきた。例えば、旧堀田側のセルフ給油スタンドで行っていた早朝と夜間の警備員配備を旧松江側のスタンドに導入したり、松江側のタブレット端末活用の給油許可を堀田側にも取り入れたりして社員の負担を軽減。コスト削減で生まれた利益は、前年度比増の期末とという形で社員に還元した。2024年春に10階建て40戸の賃貸マンションを新規事業にも積極的だ。2024年春に10階建て40戸の賃貸マンショ

ンがJR松江駅前に完成。ハイクラスをターゲットにした戦略が功を奏し、満室をキープしている。同年11月には初の飲食事業として、島根県立中央病院内にコーヒーチェーン『ドトール』を設置。26年度中には、ドトール併設のSSも境港市内に新設する予定だ。近隣には飲食店が少なく集客を見込んでいる。SSが地域密着拠点としての存在感が高まる

中、24年3月からは《出雲市駅前S》でレンタカー事業をスタートしたほか、グループ会社ではコインランドリーを設けたSが今年リニューアルオープンした。《セブン-イレブン》を併設する《松江八幡町S》では、複合店ならではの売上上げメリットも生まれている。一方、インフラ業者としての使命から、他社が撤退した中山間地のSも自社運営のSと統合する形でサービスを継続。堀田社長は、「Sは地域の生活基盤。車関連の機能だけでなく、地域ニーズに寄り添つたさまざまな事業を進めていきた」と語る。境港湾内では漁船などに給油する船舶給油船を一隻保有するが、機動力アップを目指して現在一隻の新造小型化を計画している。今年で創業120周年。親和性のある事業体とのM&Aも視野に成長を続け、地域への貢献度を高めゆく。

株式会社 ウミライ

創業 明治38(1905)年
代表者 代表取締役 堀田 收
社員数 280名(男194名 女86名)
本社 鳥取県境港市弥生町206

事業内容

石油製品販売、自動車関連事業、
賃貸・住宅設備関連事業、
コンビニ経営、飲食業 など

勤務地(採用エリア)

米子市、境港市、松江市、出雲市、
大田市、飯石郡、邑智郡

採用区分

新卒採用 キャリア採用

インターンシップ・キャリア

有 詳細はマイナビに掲載。申込はマイナビのほか、電話・メールでも可。

採用担当者からあなたへ

100年先の未来へ人と地域を導くエネルギーの総合商社です!地域を笑顔にしたい方、私たちと一緒に働きませんか。入社後はSSでスタッフとして経験を積んでいただいた後、希望・適正を考慮の上、ガソリンスタンド店長・ガス営業・法人顧客営業など、さまざまな部門や職種へ進んでいただきます。

経営管理部総務部 課長補佐
藤原 佳加さん

採用に関するお問い合わせ先

0859-42-2155

公式サイトは
こちら

Xは
こちら

動画サイトは
こちら



困りごとに迅速に対応し、快適な暮らしをサポート

出雲市内の住宅を担当し、検針やガスの配達、ガス器具の取り付けなどをしています。お客様と定期的に顔を合わせるので、困りごとに早めに対応でき、喜んでいただいている。昨年丙種化粧(液石)責任者の資格を取得。次は給水装置工事主任技術者を目指し、サービスの質を高めたいです。



出雲商事部
福田 直樹さん(36)
2023年入社

整備に集中できる環境で待遇もアップ!

高卒後に2級自動車整備士の資格を取得し、約15年間他社で整備や車検を担当していました。各種サービスを提供する前職に比べて、今の職場は整備業務がメインのため1日で10台超の車を触ることも。手を動かすのが好きな自分には合っています。転職後、給料は大幅アップ。モチベーションが上がります。



松江自動車センター
戸田 達也さん(35)
2024年入社

複合店のメリット生かし、多彩なサービスを提案

SSとコンビニエンスストアのスタッフを兼任しています。商品の会計時にENEOSアプリへの入会をPRしたり、給油後にセブン-イレブンのキャンペーン商品をお勧めしたりできるのが複合店の面白さです。提案できるサービスの種類や数が多いので、よりお客様に喜んでいただけ、やりがいにつながっています。



SS販売部松江八幡町SS
長谷川 雄磨さん(34)
2019年入社

新部署の法人営業でスキルアップを実感

高校在籍中に取得した危険物取扱者の資格を生かせる職場を選びました。9年間SSで働きましたが、新しいことに挑戦したくて異動を希望。昨年から直売部に所属し、金属加工や製造業などの会社に各種オイルなどを営業しています。商品や機械の種類が多く大変ですが、頑張るほど知識が深まるのが楽しいです。



直売課
山根 留美奈さん(29)
2015年入社

地域に身近なSSならではのサービスに注力

入社以来松江市内のSSでスタッフを務めてきましたが、2022年からマネージャーに。自分とお客様だけでなく、スタッフの育成や店舗運営をも強く意識するようになりました。コストをかけずに事務所のレイアウトも変えた時には、お客様から「きれいになつたね」「広くなった」などの声をいただき、うれしかったです。

社員やアルバイトなど約15人のスタッフには、お客様に親しみやすい印象を持っていただけるようアドバイスしています。現在の店舗はセルフ給油ですが、できる限り店舗前に立ってお客様にお声がけするように伝え、困りごとなどを相談しやすい雰囲気を意識しています。店の売り上げが上がるだけでなく、各スタッフの成長を感じることができるもの魅力ですね。

2025年には、2年連続3回目の「楽天Car検Award」を受賞しました。ディーラーさんに比べ、気軽に来店しやすいのがSSの特徴。普段の会話からニーズをキャッチして、よりよいサービスを提供していきたいです。



サンドリーム春日 マネージャー
池内 良太さん(36)
2008年入社

SSでの接客経験を生かし、コーヒー店で寛ぎタイムを提供

SSでのアルバイトや車関係の会社での勤務経験があり、3級自動車整備士と危険物取扱者乙4の資格は持っていました。以前の会社の同僚に紹介されて当社に転職し、島根県東部のSSで約10年間勤務。そんな中、上司から県立中央病院に新設するドトールの店長職を打診されました。まったく業種が変わるので当初はあまり乗り気ではありませんでした(苦笑)。

東京のドトール店舗で約1か月研修を積み、コーヒー豆の産地や淹れ方からフードメニューの調理や接客、ホールまで、みっち

り学びました。約20種のドリンクは、カップのサイズや量もばらばらなのでなかなか覚えられず、オープンまで不安だらけでした。

お客様の表情を見ながら話し方や提案内容を変えたりする点はSSと同じで、過去の経験を生かしている実感はあります。今後は割引チケットなどを活用して利用率を高めたり、近隣の当社SSにチラシを置いたりして、お客様を増やしていくとともに、メニューのラインナップ拡充も狙っています。慣れない職種で悩みは尽きませんが、少しずつ新天地を楽しんでいます。



DCS島根県立中央病院 店長
木下 和栄さん(42)
2013年入社

船乗りの仕事とプライベートな時間を両立できるのが魅力

漁船をはじめ、官公庁の船や商船、貨物船など、境港に入港した各種船舶への給油作業を担っています。境港総合技術高校海洋科在学中は、給油船の存在すら知りませんでした。でも海技士の免許を取得するなどして次第に海への興味が高まる中、高校の先生から紹介されたのが当社です。船に乗る仕事に惹かれつつ、遠方に出て向く商船や貨物船など毎日自宅に帰れないのは嫌だなと思っていた私にとって、ぴったりでした。2023年に機関長から船長に就任。船の操縦を主に担うほか、給油船管理全般を仕

切っています。特に神経を使うのが給油スケジュールの組み立て。17時の終業時間まで1日に20~30隻へ給油しますが、遠い場合は片道約30分かけて湾内を移動するので、効率的に作業しなければ、お客様の要望に応えることができません。一隻一隻、船の出港予定や必要な油の量などを細かく確認して、時間を調整しています。

プライベートでは1~10歳の男児5人の父ですが、子どもは父親が船長だって学校で自慢しているようです。「パパすげー」って言われるとこそばゆいですね。



販売部 船舶課
松本 匠平さん(32)
2012年入社